

2022年度

NPO法人 ネットワーク・フェニックス

事業報告書



<http://npo-phoenix.jp>

2022年4月1日～2023年3月31日

【長岡花火発信事業】 ～長岡の誇りを次世代に～

未来を担う次世代に、長岡市民の誇り、宝である「平和を祈る長岡花火」の想いや物語をしっかりと伝えていくとともに、長岡ブランドの価値をさらに高めていくため「長岡の誇りを次世代に」を基本理念とし、「長岡花火の裾野の拡大（ひとづくり）」と「長岡ブランドの磨き上げ」という2つの柱を掲げ、一般財団法人長岡花火財団をはじめNPO法人ながおか未来創造ネットワークなど外部団体と協力し事業を実施いたしました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため例年実施している市内小・中学校への訪問講演「出張花火ミュージアム」は実施することができませんでした。

■長岡花火普及啓発事業■

一般財団法人長岡花火財団フェニックスボランティア部会と連携し、小中学校を対象とした「出張花火ミュージアム」を計画いたしましたが、実施することができませんでした。

(2019年度実績 23校 1,716名)

協力団体：一般社団法人長岡青年会議所



2019年度

■長岡花火発信事業■

一般財団法人長岡花火財団、NPO法人ながおか未来創造ネットワークと連携し、アオーレ長岡シアター付設の「長岡花火情報室」にて、市内外からの来場者に向け、通年で長岡花火の魅力を発信するとともに、おもてなしの心で長岡花火ファンの増大を目指し事業を実施いたしました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため観光客の減少もありましたが、3年振りに開催となった長岡まつり大花火大会の対応や遠方へ修学旅行等に行けない市内・県内の小中学生へ向け長岡花火の歴史やフェニックス花火誕生の経緯などを解説いたしました。

アオーレ長岡3Dシアター・長岡花火情報室来場 10,641名

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館期間あり)



【花火打上支援事業】 ～大イベントを全国へ発信して地域を活性化する～

2004年10月23日に発生した新潟県中越大地震からの一日も早い復興を祈願し、ご支援いただいた多くの方々への感謝のシンボルとして「復興祈願花火フェニックス」と題し、世界一として誇れるような壮大な規模の花火打ち上げを長岡まつり大花火大会にて3年振りに実現することができました。

今年度は協賛シール事業、募金箱設置、長岡まつり大花火大会フェニックス席管理運営等を実施いたしました。コロナ禍で制限のある活動となり、「ウイズコロナ」を見据えた新しいスタイルでの活動となりました。

来年度以降、これまでの協賛金募集方法だけではなく、現代社会（市場）にマッチした協賛金募集活動を模索・検討したいと考えます。

協力団体：一般社団法人長岡青年会議所
アクシアル リテイリング株式会社他、協賛企業
リバーサイド千秋、道の駅ながおか花火館

■一般財団法人長岡花火財団フェニックスボランティア部会 業務支援■

- ①フェニックス花火協賛金募集業務
- ②長岡花火関連商品（公式グッズ）販売及び管理
- ③フェニックス席管理運営業務

フェニックス花火協賛金募集活動

フェニックス花火協賛金：15,255,202円

(2020年9月1日～2022年8月31日)



道の駅ながおか花火館募金箱



リバーサイド千秋三尺玉募金箱



フェニックス席会場管理運営



フェニックス花火協賛シール

シール協賛：82社 1,660,000円



「フェニックス花火」支援自動販売機設置事業

協賛金：88,859円（2023年3月31日現在）

【プロジェクト事業】 ～「ひとつづくり・まちづくり」事業～

長岡花火をはじめとする歴史、文化、自然、景観、特産物など多くの地域資源（長岡ブランド）を県内外への発信と地域経済の活性化を目的にフェニックス花火をはじめとする「長岡ブランド」を発信しました。また、ふるさとへ愛着と誇りをもち、まちづくりや地域活動のリーダーの育成を目指し、イベントの開催や運営協力をしました。

- ① 長岡ブランド発信事業
- ② 市民協働による活力あるまちづくり事業
- ③ 地域独自の商品開発・販売事業により経済の活性化を推進する活動

長岡米百俵フェス ～花火と食と音楽と～

日付：2022年10月7（金）～9日（日）

主催：米百俵フェス有限責任事業組合

会場：東山ファミリーランド

飲食出店：14店



長岡まつり大花火大会フェニックス席 おもてなしブース

日付：2022年8月2・3日

会場：長岡まつり大花火大会 右岸 フェニックス席

飲食出店：4店



フェニックス花火カレンダー

発売：2022年11月16日

製作：5,500枚

販売：5,400枚

購入企業・団体：21社 5,067枚



5/27

第16回フェニックスカップジュニアバレーボール大会

日付：2022年7月18日

会場：長岡市みしま体育館

参加：15チーム 500名



【中心市街地活性化事業】～まちなか賑わい創出事業～

長岡市中心市街地（まちなか）の活性化を目的に他の団体、施設、店舗等と連携し、大型LEDビジョン「まちかどフェニックスビジョン」を活用し情報を発信しました。

■まちなか情報発信事業■（通年事業）

大型LEDビジョン「フェニックスビジョン」にて長岡まつり時の交通情報の発信をはじめ中心市街地でのイベントで活用する等、長岡市の旬な情報を発信。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中心市街地でのイベントは中止や規模を縮小しての開催となりましたが、長岡まつり平和祭や米百俵まつりでは「ウイズコロナ」に対応した新しいスタイルでの中継を実施しました。大花火大会時の交通情報では上映時間を延長することにより帰路の混雑緩和、混乱を抑制することができました。

また、感染症予防の注意喚起など、緊急時の市民向け情報発信にも力を入れ運用いたしました。



【委託・ソリューションサービス事業】

一般財団法人長岡花火財団をはじめとする他団体からの委託事業を効果的に運営するためシステム開発・構築を行い、多様化するニーズによる「新しい公共」のサービスを提供しました。

■長岡花火関連事業■（長岡花火発信事業、花火打上支援事業・プロジェクト事業再掲）

- ・長岡花火普及啓発業務
- ・フェニックス花火協賛金募集・管理業務
- ・フェニックス席管理運營業務
- ・長岡花火関連商品販売委託業務
- ・フェニックス席設営管理業務

■中心市街地活性化関連事業■（中心市街地活性化事業再掲）

- ・まちなか情報発信事業
- ・市政上映管理業務

【画像提供】

長岡市

（一財）長岡花火財団

NPO法人ながおか未来創造ネットワーク